

平成28年度 入退院支援連携デザイン事業

実務者（多職種）研修会（八重山圏域）

日時：平成29年1月29日（日）10:30～16:30
場所：沖縄県八重山合同庁舎
参加者：64名
主催：沖縄県・一般社団法人医療ソーシャルワーカー協会
協力：公益社団法人沖縄県栄養士会八重山支部
対象：多職種（市町村職員、保健所職員、医師会職員、全医療機関の退院支援部門責任者・医療ソーシャルワーカー・退院調整看護師、介護支援専門員、訪問診療医・訪問看護師、リハビリ職等）

プログラム 講演① 「患者の〈どう生きるか〉を支える支援について」

講師 沖縄大学 富樫 八郎 氏

講演② 「在宅医療・介護連携事業に係る制度説明と沖縄県における取組状況について」

講師 沖縄県高齢者福祉介護課 座嘉比 照子 氏

講演③ 「入退院支援連携デザイン事業について」

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 樋口 美智子 氏

質疑応答

シンポジウム 「地域包括ケアシステムにおける専門職の役割と課題

～多職種間の相互理解を深め、相談し合える関係づくりをめざして～

座長 富樫 八郎氏（沖縄大学 教授）

講師 池城 咲野氏（石垣市地域包括支援センター 保健師）

宮良 久美江氏（沖縄県立八重山病院 看護師長）

野原 育子氏（かりゆし病院 医療ソーシャルワーカー）

仲原 恵子氏（訪問看護ステーションうりずん 訪問看護師）

國仲 麻希子氏（かりゆし病院 理学療法士）

後藤 美奈氏（なごみの里ケアプランセンター 介護支援専門員）

ワールド・カフェ 「八重山バージョン地域包括ケアシステムをめざして！

明日からできること、やれそうなことを話し合きましょう～」

チーフファシリテーター 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 望月 祥子 氏

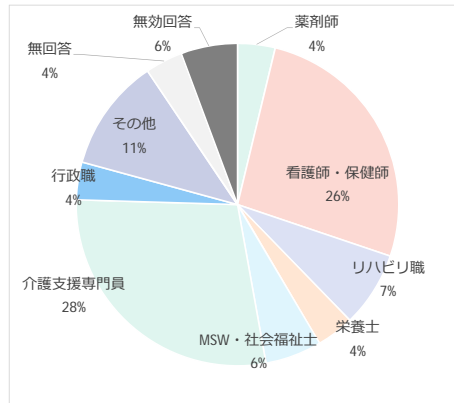
まとめ 沖縄大学 富樫 八郎氏

参加者	64名
回答者数	53名
回答率	82.8%

I あなたのことについて教えてください

1. 職種を教えてください（実務職種1つ）

Q	職種	件数	割合
1	医師	0	0%
2	薬剤師	2	4%
3	看護師・保健師	14	26%
4	リハビリ職	4	8%
5	栄養士	2	4%
6	MSW・社会福祉士	3	6%
7	介護支援専門員	15	28%
8	行政職	2	4%
9	その他	6	11%
99	無回答	2	4%
999	無効回答	3	6%
	合計	53	100%

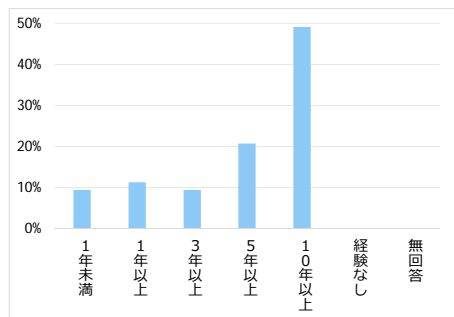


その他詳細

・ PSW	1
・ 歯科医師	2
・ 歯科衛生士	1
・ 相談員	1

2. 現任業務の経験年数について教えてください

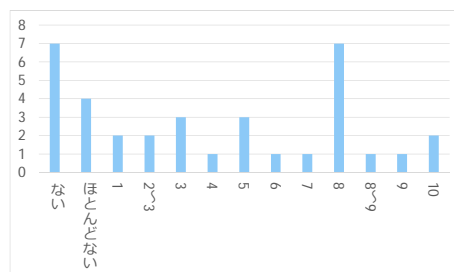
Q	経験年数	件数	割合
1	1年未満	5	9%
2	1年以上	6	11%
3	3年以上	5	9%
4	5年以上	11	21%
5	10年以上	26	49%
6	経験なし	0	0%
99	無回答	0	0%
	合計	53	100%



3. あなたの年間新規相談件数のうち、在宅移行の相談はありますか？

およそ何割くらいですか？

Q	在宅移行の相談	件数	割合
1	ある	31	58%
2	ほとんどない	4	8%
3	ない	7	13%
99	無回答	11	21%
	合計	53	100%

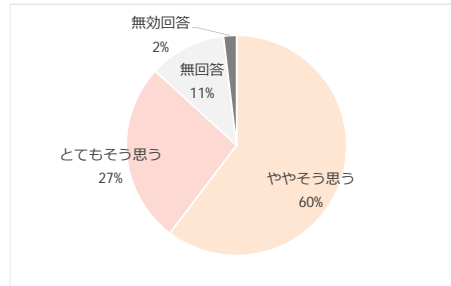


II 本日のプログラムについて伺います

1. 内容について、理解できましたか？

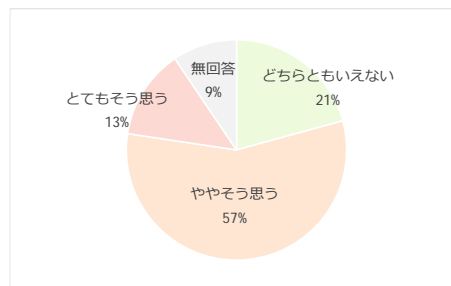
講演①：患者の〈どう生きるか〉を支える支援について

Q 1	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	0	0%
4 ややそう思う	32	60%
5 とてもそう思う	14	26%
99 無回答	6	11%
999 無効回答	1	2%
合計	53	100%



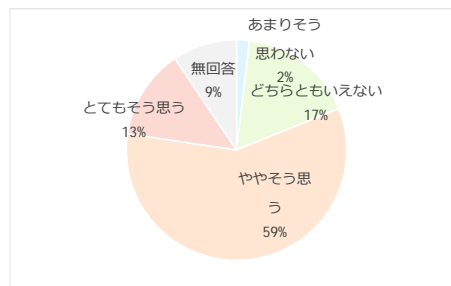
講演②：在宅医療・介護連携事業に係る制度説明と沖縄県における取組状況について

Q 2	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	11	21%
4 ややそう思う	30	57%
5 とてもそう思う	7	13%
99 無回答	5	9%
合計	53	100%



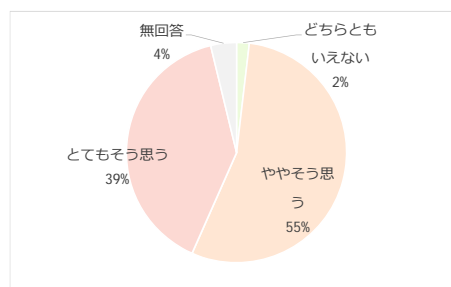
講演③入退院支援連携デザイン事業について

Q 3	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	1	2%
3 どちらともいえない	9	17%
4 ややそう思う	31	58%
5 とてもそう思う	7	13%
99 無回答	5	9%
合計	53	100%



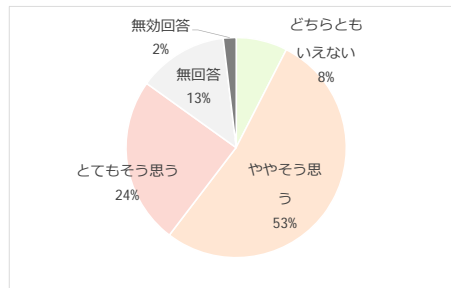
シンポジウム：地域包括ケアシステムにおける専門職の役割と課題について

Q 4	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	1	2%
4 ややそう思う	29	55%
5 とてもそう思う	21	40%
99 無回答	2	4%
合計	53	100%



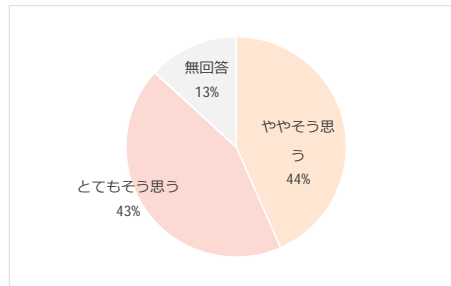
利用者の自立と尊厳を支える質の高い入退院支援連携業務の実践方法について

Q 5	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	4	8%
4 ややそう思う	28	53%
5 とてもそう思う	13	25%
99 無回答	7	13%
999 無効回答	1	2%
合計	53	100%



地域の特性に応じて、切れ目のない支援体制を構築するには、多職種研修は有効である

Q 6	件数	割合
1 全くそう思わない	0	0%
2 あまりそう思わない	0	0%
3 どちらともいえない	0	0%
4 ややそう思う	23	43%
5 とてもそう思う	23	43%
99 無回答	7	13%
合計	53	100%

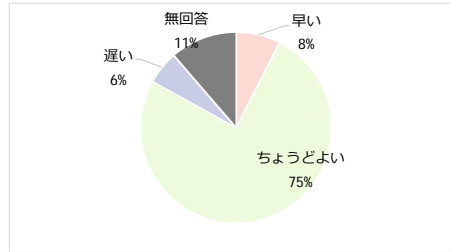


2. プログラムの内容で特に参考になったことについて、ご感想・ご意見があれば教えてください

- きれいにまとめられてはいますが樋口さんの資料でデータの文字が小さく見づらい。別添資料としてまとめてもらった方がよかつたのでは？
- シンポジウムは全ての人が話してから座長のコメントを入れてほしい。コメントは特に必要なく時間が限られている中参加しているので全ての人の発表を聞きたかった。コメントは時間がもったいないと思う
- みんなの「つながりたい」思いは強く感じましたが、それをうまく生かしていける体制づくりが必要と思いました
- ワールドカフェの時間が短く、もっと多職種と話をする時間が欲しかった
- 医療と介護のお互いの大変さを知ることができました。相手のことも考えてよりよい方向に（本人・ご家族にとって）繋げていきたいと思いました。ありがとうございました
- 患者さんに対しての思いのききとりの大切さ大事さを分かった
- 講演①患者の心理・対処傾向の理解や支援する側の対処能力について勉強になりました
- 歯科関係栄養士薬剤師の方々と直接話すことが出来、口腔ケアの大切さや薬局に持っている情報を聞こうにしたいと思いました
- 事例検討について色々考えさせられました。今までの生活・これからの生活など
- 全て参考になりました。入退院デザイン事業や制度説明について改めて聞いて勉強になりました
- 八重山の医師会もコーディネーターを配置してほしい
- 八重山の関係機関の取り組み、課題と考えていること等情報共有ができて良かったです（シンポジストの発表）
- 富樫先生の講演はとても良かった
- 富樫先生の講話をもう少し時間かけて聴きたかった（リアルな話しがあり納得できた）
- 富樫先生の相談の考え方もとても参考になりました
- 富樫先生の話（本当の支援について）勉強になりました。心します
- 別の連携研修もあるんですね～（在宅医療）先生のいう実質化しない問題点を外から客観指摘する方の存在が必要なのではないでしょうか・・・

3. 研修日程、時間はいかがでしたか？

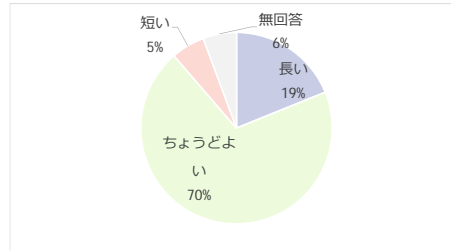
Q 1	日程	件数	割合
1	早い	4	8%
2	ちょうどよい	40	75%
3	遅い	3	6%
99	無回答	6	11%
	合計	53	100%



自由記載

- ・ 県職員の医師の異動後となる4月以降で良いのではないのでしょうか？（医師が出席されるのなら）
- ・ 早くはじめて早く終わる方がよい
- ・ 土曜日がよい

Q 2	時間	件数	割合
1	長い	10	19%
2	ちょうどよい	37	70%
3	短い	3	6%
99	無回答	3	6%
999	無効回答	0	0%
	合計	53	100%

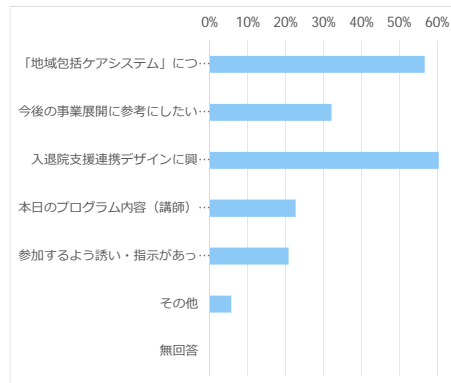


自由記載

- ・ シンポジウム、事例検討についてもっと時間をとってほしい
- ・ 午前とか午後にまとめてほしい
- ・ 半日位がいい

4. 本研修に参加された動機について教えてください（複数選択可）

Q	動機	件数	割合
1	「地域包括ケアシステム」について学びたいから	30	57%
2	今後の事業展開に参考にしたいから	17	32%
3	入退院支援連携デザインに興味・関心があるから	32	60%
4	本日のプログラム内容（講師）にひかれたから	12	23%
5	参加するよう誘い・指示があったから	11	21%
6	その他	3	6%
99	無回答	0	0%
	合計	105	198%



* 回答者に占める割合

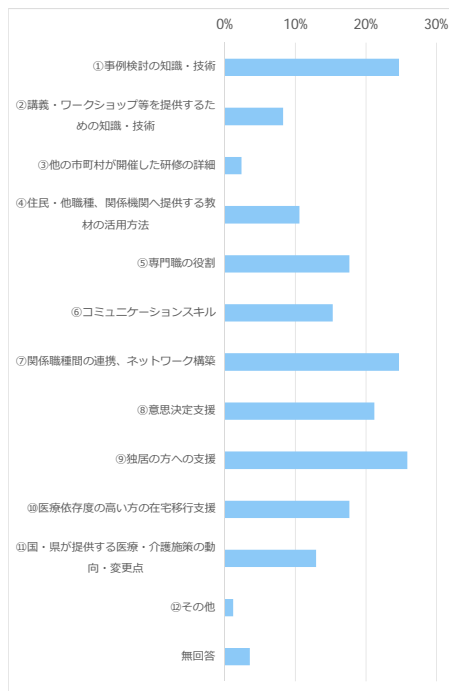
その他詳細

- ・ 業務上医療との連携が不可欠のため
- ・ 他職の方と知り合いたいから
- ・ 他職種の方に会いたかった

Ⅲ 今後研修会で取り上げてほしいテーマに○をつけてください
(複数選択可、一番受けたいテーマに◎)

Q	テーマ	件数	割合
1	①事例検討の知識・技術	21	25%
2	②講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	7	8%
3	③他の市町村が開催した研修の詳細	2	2%
4	④住民・他職種、関係機関へ提供する教材の活用方法	9	11%
5	⑤専門職の役割	15	18%
6	⑥コミュニケーションスキル	13	15%
7	⑦関係職種間の連携、ネットワーク構築	21	25%
8	⑧意思決定支援	18	21%
9	⑨独居の方への支援	22	26%
10	⑩医療依存度の高い方の在宅移行支援	15	18%
11	⑪国・県が提供する医療・介護施策の動向・変更点	11	13%
12	⑫その他	1	1%
13	無回答	3	4%
	合計	158	186%

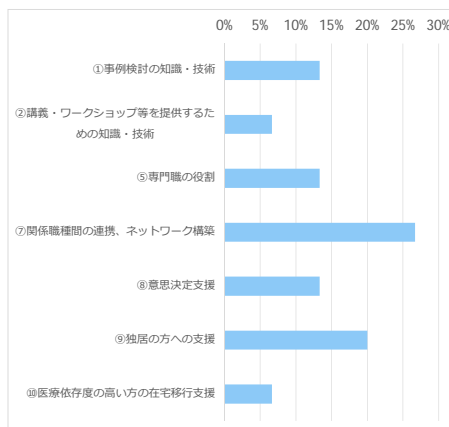
* 回答者に占める割合



その他詳細

- ・ 離島自治体の連携、支援等

Q	一番受けたいテーマ	件数	割合
1	①事例検討の知識・技術	2	13%
2	②講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	1	7%
5	⑤専門職の役割	2	13%
7	⑦関係職種間の連携、ネットワーク構築	4	27%
8	⑧意思決定支援	2	13%
9	⑨独居の方への支援	3	20%
10	⑩医療依存度の高い方の在宅移行支援	1	7%
	合計	15	100%



IV その他、全体を通してのご感想・ご意見などありましたらご記入ください。
ご協力ありがとうございました。

- ・ ワールドカフェは7名だったせいか全員が意見を出す事ができておらず多職種が集まっていたがもったいないと思った
- ・ ワールドカフェはとても良かったです。あと一度あれば仲良くなれ→次はこうしたい→メール支援となれそうです
- ・ ワールドカフェは初めてでしたが以外にもよかったです
- ・ 医師との連携も大事だと思います
- ・ 医師会の協力が必須だと感じました。下地第二病院とスムーズな連携をとれるようになりたいです
- ・ 皆さんお疲れさまでした
- ・ 各職種の抱えている課題や悩みを知ることができてよかった。やえやまカフェまたオープンしてほしいです
- ・ 現在活動している仲間の発表に感動しました。これから私も発表できるようにけんさんしていきます
情報の周知がどうだったのか・・・気になります。来てほしい方に果たして情報がきちんと伝わっていたかな～と思います。
- ・ 申し込み先が本島だったのも???八重山地区医師会が組織力せい弱かと専門職会として痛感しております。県のご指導をお願いしたいです
- ・ 石垣島（八重山地区）にコーディネーターがいないこと、配置がないことに大きな疑問がありました！！同じ離島で宮古はあるのに・・・
- ・ 多職種での意見交換する場をもっとほしい。どんな役割を担っているのか担えるのか情報交換したいです。互いを理解し相談しあえる関係の構築のために
- ・ 多職種との「連携」が今後必要だと思う。今後も多職種の研修を多く持ち何に困っていたのか何をしてほしいか職種間の垣根をとってほしいと考えます
- ・ 多職種との意見交換が出来て良かったです
- ・ 八重山地区にだけコーディネーターがいないのはおかしい。医師会のあり方、県からの指導の必要性の有無をギモンに思った
毎日の業務におわれている生活で他の職種の方々と共に学べて良かったです。医療や介護の仕事を長年やってきて自分の体調が悪い時や手術をした時など他の方の病気について笑顔でやさしくすることが難しい時がありました。心も身体も元気がないとやさしさをあげられないと感じます